

**製品名: DOCK2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87691**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:212 kDa; Observed MW:212 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	DOCK2
別名	IMD40
遺伝子ID	1794
SwissProt ID	Q92608
免疫原	ヒト DOCK2 の合成ペプチド

**背景**

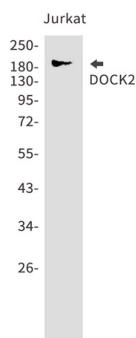
この遺伝子によってコードされるタンパク質は CDM タンパク質ファミリーに属し、造血細胞に特異的に発現し、主に末梢白血球で

発現しています。このタンパク質は、ケモカインシグナル伝達にตอบสนองしたリンパ球遊走に必要なアクチン細胞骨格のリモデリングに関与しています。また、グアニンヌクレオチド交換因子（GEF）として作用し、結合 GDP を遊離 GTP と交換することで、RAC1 や RAC2 などの Rho ファミリー GTPase を活性化します。[RefSeq 提供、2016 年 10 月]

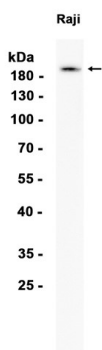
## 研究分野

-

## 画像データ



DOCK2 抗体を使用した Jurkat における DOCK2 のウェスタンプロット検出。



AMRe87691 を 1:1000 で使用して Raji 細胞抽出物をウェスタンプロット分析しました。